

科目区分	研究科目		
授業科目名	器官病態学		
担当者名	後藤 明輝	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の目的: 人体病理学の研究を行い、学会発表、英文論文発表を行う。

授業の到達目標: 人体病理学につき作成した論文を学術論文誌に公表後、学位審査を経て、学位を取得することを目標とする。

授業の概要:

呼吸器・循環器疾患を中心とする各種の疾患につき、その病態および病因を病理学手法を用い探索する。研究対象としては、病理解剖例や手術症例などの人体材料を用いる。方法としての病理学的手法には、光学顕微鏡や電子顕微鏡による観察から、免疫組織化学を含む各種の分子病理学的手法、および臨床病理学的因素を含む統計学的解析など、幅広い方法が含まれる。

こうした研究を的確かつ効率的に進めるべく、研究指導を行い、論文作成まで責任を持つ。

履修に関しては、各人の興味に応じたテーマの設定を行い、将来自立した研究者となることを目標に各種の指導・支援を行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

後藤 明輝, akigoto@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: Rosai and Ackerman's Surgical Pathology (Elsevier)

自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。